

天文観測施設めぐり (VIII)

三重・岐阜・滋賀

この地方は京畿に近接した地で、はまゆうの白い花の咲く温暖の志摩半島や、濃飛平野の表日本式気候と、冬、日本海の風雪が吹きまく湖北や、奥飛騨の裏日本式気候が対照をみせる地域で、近時急速に施設が増してきたが、公開されているものは少ない。

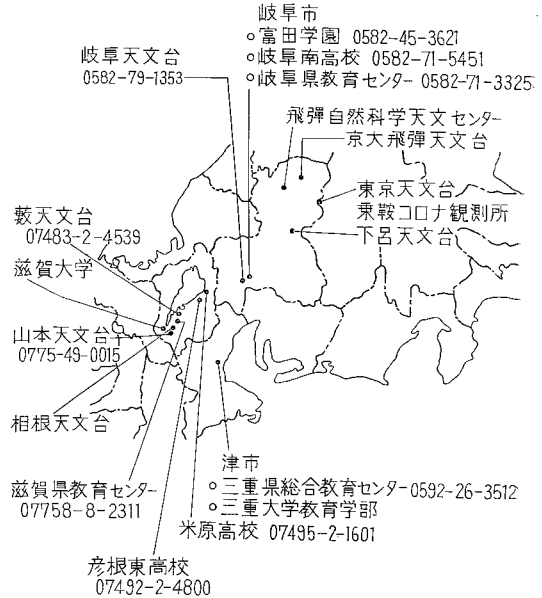
三重県では津市大谷町に1977年 **三重県総合教育センター** (0592-26-3512) が開設され30種反射(西村)が置かれたが、プラネタリウムは申込団体に公開しているが、望遠鏡の方は非公開である。

岐阜県には羽島郡柳津町高桑に**岐阜天文台** (0582-79-1353) が1971年にオープンし25種屈折(Nikon)を常時公開しているが、一般と団体に区分公開をしているので、遠方の方は予め問合せをしたほうがよい。

温泉で有名な益田郡下呂町森に1973年**下呂天文台**(アストロ25種反射)が開台されたが、開設者が故郷に帰られ休台状態となっている。1976年大野郡清見村夏廬に開所された**飛騨自然科学天文センター**(30種反射)は、交通不便と不在の時もあるので予約後訪問が望ましい。

その他岐阜市には**富田学園**(46種反射カルパー)、**岐阜南高校**(15種屈折五藤)、**岐阜県教育センター**(15種屈折Nikon)があり、何れも非公開であるが、許可を得れば見学は可能である。

滋賀県には野洲郡野洲町北桜の**滋賀県教育センター**(07753-8-2311)に25種屈折(五藤)が1974年開設され5~11月の間に月一回の公開を行っている。日取は年初毎に発表される。その他大津市に**山本天文台**(0775-49-0015)に15種屈折(協和)が、近江八幡市に**藪天文台**(07483-2-4539)に20種反射、彦根東高校に11種屈折(Nikon)、米原高校に30種反射(西村)、栗太郡栗東町に相根天文台21種反射が置かれているが、何れも非公開で許可をうければ見せてもらえる。(正村一忠)



◇ 8月の天文暦 ◇

日	時	記	事
2	21	下弦	
4	12	水星	留
8	6	立秋	(太陽黄経 135°)
21		月	最近
9	13	朔	
16	12	上弦	
19	5	水星	内合
21	11	月	最遠
23	21	処暑	(太陽黄経 150°)
24	17	望	
28	0	土星	合
6		水星	留
14		海王星	留
30	5	金星	東方最大離角

